

笙とヴィブラフォンと朗読

自然四元素からの着想

2023年

2月18日(土)

14時開場 15時開演

松本記念音楽迎賓館Aホール

3000円(要予約)

全席自由席、50名



會田瑞樹

(ヴィブラフォン)

出会ユキ

(笙)

山田敦子

(朗読)

演目：

1. 湯浅譲二 / はしれ超特急 (1967)

編曲 會田瑞樹

2. 辻田絢菜 / Collectionism X / Undine (2021)

3. 藤倉大 / minimna for vibraphone (2015)

4. 藤倉大 / Ai(合心) for Sho 笙のための (2021)

5. 山根明季子 / Kawaii. (2019) 笙、他

6. 谷川俊太郎 / あなたに

笙、ヴィブラフォン、朗読



主催：EDEN

世田谷区文化・
芸術活動継続支援事業

せたがや元気出せ!
Artsプログラム

御予約：<https://passmarket.yahoo.co.jp/event/show/detail/021er6bd9nr21.html>

お問い合わせ：world.and.nippon@gmail.com



會田瑞樹 Aita Mizuki

1988年宮城県仙台市生まれ。2010年日本現代音楽協会主催「競奏IX」第二位入賞と同時にデビュー以降、これまでに300作品以上の新作初演を手がけ「初演魔」の異名をとる打楽器/ヴィブラフォン奏者。

2020年発売の最新アルバム「いつか聞いたうたヴィブラフォンで奏でる日本の叙情」は年間最優秀ディスクとなる第59回レコードアカデミー賞受賞。ヴィブラフォン、現代作品の魅力を多彩に紹介した成果により令和2年度大阪文化祭奨励賞、令和3年度宮城県芸術選奨新人賞受賞。かなつくホールレジデントアーティスト。



出会ユキ Deai Yuki

笙を宮内庁式部職楽長多忠輝氏、同楽師多忠純氏に笙、右舞を師事。藤倉大氏への笙独奏委嘱作品「Ai(合い)～笙のための」と一柳慧氏への委嘱作品「振舞～笙のための」の世界初演。武満徹作曲セレモニアルを藤岡幸夫指揮の東京シティ・フィルとオーチャードホールで共演、杉山洋一指揮の新日本フィルハーモニー交響楽団と共演。

プロデューサーとしても精力的に活動し、ゆきにとしても静かに活動

山田敦子 Yamada Atsuko

元NHKアナウンサー、アナウンス室長。

「小さな旅」「NHKスペシャル」「おはよう日本」「7時のニュース」「子ども科学電話相談」などを担当。著書に「魔法の朗読法」(日東書院)、関連図書として「誰からも好かれるNHKの話し方」(KADOKAWA)がある。



Access

- 小田急線「成城学園前駅」から、東急バス「玉31系・二子玉川駅井筒」で「岡本三丁目」下車、徒歩5分
- 東急線「二子玉川駅」から、東急バス「玉31系・成城学園前行き」で「岡本三丁目」下車、徒歩5分

